

<面会交流調停を申し立てる方へ>

1 概要

別居中又は離婚後、子を監護していない親は、子を監護している親に対して子との面会交流を求めて調停を申し立てることができます。また、一度決まった面会交流であっても、その後に事情の変更があった場合（子の年齢、状況等に相当変化があった場合など）には、面会交流の内容、方法等の変更を求める調停を申し立てることができます。

円滑な面会交流の実施は子の健全な成長にとっても大切なものですので、調停手続では、調停委員会が、申立人（あなた）及び相手方から事情をお聴きしたり、書類等を提出していただいたりして、申立人、相手方及び子の状況等を把握しながら、双方の合意を目指して話し合いを進めます。

話し合いがまとまらず調停が不成立になった場合には自動的に審判手続が開始され、裁判官が、一切の事情を考慮して、審判をすることになります。

2 申立てに必要な費用

収入印紙・・・対象となる子（未成年者）1人につき1200円

連絡用の郵便切手・・・合計 1,100円分

（内訳 140円×1枚、84円×10枚、10円×10枚、1円×20枚）

3 申立てに必要な書類等

申立書3通

→申立書は、法律の定めにより相手方に送付しますので、裁判所用、相手方用、申立人用の控えの3通を作成してください。

○ 申立書には、相手方に開示できない住所を記載しないでください。

事情説明書1通

連絡先等の届出書1通

進行に関する照会回答書1通

子（未成年者）の戸籍謄本（全部事項証明書）1通

→戸籍謄本等は3か月以内に発行されたものを提出してください。

4 調停手続に必要な書類等の提出方法等

- ・ 調停では、必要に応じて、自分の主張を裏付ける資料等を提出していただくことがあります。調停委員会の指示に従って提出してください。
- ・ 書類等を提出する場合には、裁判所用のコピー1通を提出するとともに、調停期日には申立人用の控えを持参してください。
- ・ 相手方に交付したい書類等を提出するときは、裁判所用及び相手方用としてコピー2通を提出するとともに、調停期日には申立人用の控えを持参してください。
- ・ 書類等の中に相手方に知られたくない情報がある場合で、家庭裁判所が見る必要がないと思われる部分（住所秘匿の場合の住所等）は、マスキング（黒塗り）をしてください。（裁判所用及び相手方用のコピー2通全て同様に作成してください。）

- ・ マスキングができない書面については、「非開示の希望に関する申出書」に必要事項を記載し、その申出書の下に当該書面をステープラー（ホチキスなど）でとめて一体として提出してください。この申出書を参考に、裁判官が、相手方の閲覧・謄写（コピー）申請を認めるかどうか判断します。

5 提出された書類等の閲覧・謄写（コピー）

相手方から閲覧・謄写（コピー）の申請があった場合、これを許可するかどうかは裁判官が判断します。そのため、「非開示の希望に関する申出書」が提出されている場合であっても、閲覧・謄写が許可される可能性があります。

また、調停が不成立となって審判手続が開始された場合、審判のために必要な書類等については、調停手続では閲覧・謄写の申請が許可されなかった書類等であっても、改めて閲覧・謄写の申請があれば、法律の定める除外事由がない限り許可されます。

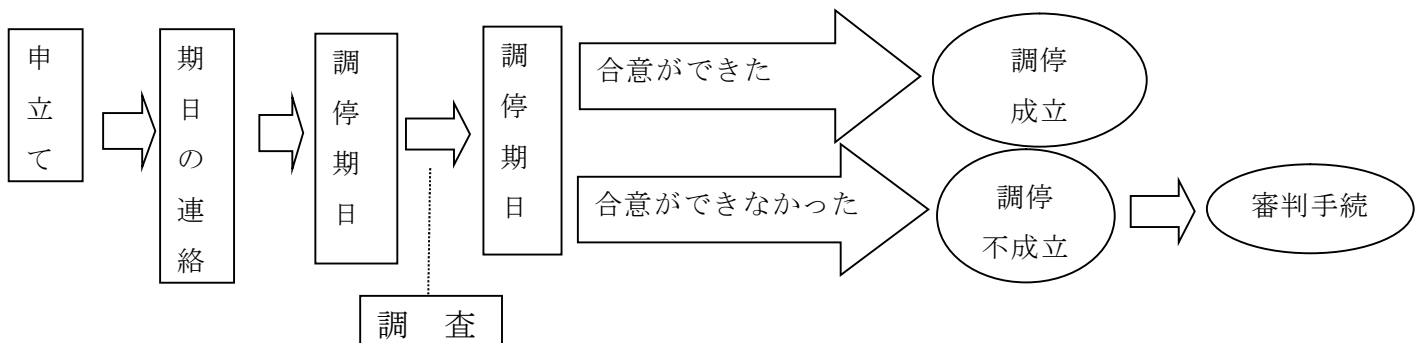
6 申立先

相手方の住所地を管轄する家庭裁判所となります（ただし、相手方との間で担当する家庭裁判所について合意できており、申立書と共に管轄合意書を提出していただいたときには、その家庭裁判所でも対応することができます。）。

7 調停の進め方について

調停の流れは下図のとおりです。調停は平日に行われ、1回の時間はおおむね2時間程度（進行によっては更に長くかかる場合もあります。）です。申立人待合室、相手方待合室でそれぞれお待ちいただいた上で、交互又は同時に調停室に入っていただきます。調停委員が中立の立場で、双方のお話をお聞きしながら話し合いを進めていきます。


なお、必要に応じて、家庭裁判所調査官が、調停期日に立ち会ったり、調停期日の間に未成年の子の監護に関する問題等について調査を行ったりする場合があります。



この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

受付印	<input checked="" type="checkbox"/> 調停 家事 申立書 <input type="checkbox"/> 審判	(子の監護に関する処分 (面会交流))
この申立書を提出する裁判所名 円 円	(この欄に未成年者1人につき収入印紙1,200円分を貼ってください。) <div style="border: 1px solid blue; width: 80px; height: 60px; margin: 0 auto; text-align: center; line-height: 60px;"> 印 紙 </div> (貼った印紙に押印しないでください。) 円	

この申立書を作成した日
 千葉 家庭裁判所 御中
 令和〇〇年〇月〇〇日

申立人 (又は法定代理人など) の記名押印	甲 野 太 郎	
-----------------------------	---------	---

添付書類	(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります) <input checked="" type="checkbox"/> 未成年者の戸籍謄本(全部事項証明書) <input type="checkbox"/>	相手方に知らせてもよい住所を記載し、併せて「連絡先等の届出書」を提出してください。 連絡先を相手方に秘匿したい場合には、同届出書に「非開示の希望に関する届出書」を付けて提出してください。
------	---	--

申立人	住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 東京都 〇〇 区 ××× 〇丁目〇番〇号 ハイソク
	フリガナ 氏名	コウノ タロウ 甲 野 太 郎 平成 (〇〇 歳)

相手方	住所	〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 千葉市 〇〇 区 ××× 〇丁目〇番〇号 〇〇アパート 〇〇号
	フリガナ 氏名	オツカワ ハルコ 乙 川 春 子 昭和 〇〇年〇月〇日生 (〇〇 歳)

面会交流を求めたい未成年の子について記入してください。

未 成 年 者	住所	<input type="checkbox"/> 申立人と同居 / <input checked="" type="checkbox"/> 相手方と同居 <input type="checkbox"/> その他 ()	平成 〇〇年 〇月 〇日生 (〇 歳)
	フリガナ 氏名	コウノ イチロウ 甲 野 一 郎	
	住所	<input type="checkbox"/> 申立人と同居 / <input checked="" type="checkbox"/> 相手方と同居 <input type="checkbox"/> その他 ()	平成 〇〇年 〇月 〇日生 (〇 歳)
	フリガナ 氏名	コウノ ジロウ 甲 野 次 郎	
	住所	<input type="checkbox"/> 申立人と同居 / <input type="checkbox"/> 相手方と同居 <input type="checkbox"/> その他 ()	平成 年 月 日生 (歳)
	フリガナ 氏名		
	住所	<input type="checkbox"/> 申立人と同居 / <input type="checkbox"/> 相手方と同居 <input type="checkbox"/> その他 ()	平成 年 月 日生 (歳)
フリガナ 氏名			

(注) 太枠の中だけ記入してください。□の部分は、該当するものにチェックしてください。
面会交流(1/2)

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

(注) □の部分は、該当するものにチェックしてください。

申 立 て の 趣 旨
(<input checked="" type="checkbox"/> 申立人 / <input type="checkbox"/> 相手方) と未成年者が面会交流する時期、方法などにつき (<input checked="" type="checkbox"/> 調停 / <input type="checkbox"/> 審判) を求めます。

申 立 て の 理 由
申 立 人 と 相 手 方 の 関 係
<input checked="" type="checkbox"/> 離婚した。 } その年月日 <u>平成・令和〇〇年〇〇月〇〇日</u> <input type="checkbox"/> 父が未成年者.....を認知した。 } <input type="checkbox"/> 婚姻中→監護者の指定の有無 <input type="checkbox"/> あり (<input type="checkbox"/> 申立人 / <input type="checkbox"/> 相手方) / <input type="checkbox"/> なし
未成年者の親権者 (離婚等により親権者が定められている場合)
<input type="checkbox"/> 申立人 / <input checked="" type="checkbox"/> 相手方
未 成 年 者 の 監 護 養 育 状 況
<input type="checkbox"/> 平成・令和 年 月 日から平成・令和 年 月 日まで <input type="checkbox"/> 申立人 / <input type="checkbox"/> 相手方 / <input type="checkbox"/> その他 () のもとで養育 <input type="checkbox"/> 平成・令和 年 月 日から平成・令和 年 月 日まで <input type="checkbox"/> 申立人 / <input type="checkbox"/> 相手方 / <input type="checkbox"/> その他 () のもとで養育 <input checked="" type="checkbox"/> <u>平成・令和〇〇年〇〇月〇〇日</u> から現在まで <input type="checkbox"/> 申立人 / <input checked="" type="checkbox"/> 相手方 / <input type="checkbox"/> その他 () のもとで養育
面 会 交 流 の 取 決 め に つ い て
1 当事者間の面会交流に関する取決めの有無 <input type="checkbox"/> あり (取り決めた年月日:平成・令和.....年.....月.....日) <input checked="" type="checkbox"/> なし
2 1で「あり」の場合 (1) 取決めの方法 <input type="checkbox"/> 口頭 <input type="checkbox"/> 念書 <input type="checkbox"/> 公正証書 <input type="checkbox"/> 調停 <input type="checkbox"/> 審判 <input type="checkbox"/> 和解 <input type="checkbox"/> 判決 → (家庭裁判所.....(□支部/□出張所) 平成・令和.....年(家.....)第.....号) (2) 取決めの内容 (.....)
面 会 交 流 の 実 施 状 況
<input type="checkbox"/> 実施されている。 <input type="checkbox"/> 実施されていたが、実施されなくなった。(平成・令和.....年.....月.....日から) <input checked="" type="checkbox"/> これまで実施されたことはない。
本 申 立 て を 必 要 と す る 理 由
<input checked="" type="checkbox"/> 相手方が面会交流の協議等に応じないため <input type="checkbox"/> 相手方と面会交流の協議を行っているがまとまらないため <input type="checkbox"/> 相手方が面会交流の取決めのとおりに実行しないため <input type="checkbox"/> その他 (.....)

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

受付印	<input type="checkbox"/> 調停 家事 申立書 (子の監護に関する処分 (面会交流)) <input type="checkbox"/> 審判
収入印紙 円	(この欄に未成年者1人につき収入印紙1,200円分を貼ってください。)
予納郵便切手 円	

千葉家庭裁判所 御中 令和 年 月 日	申立人 (又は法定代理人など) の記名押印	印
---------------------------	-----------------------------	---

添付書類	(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。) <input type="checkbox"/> 未成年者の戸籍謄本(全部事項証明書) <input type="checkbox"/>	準口頭
------	---	-----

申立人	住所	〒 — (方)
	フリガナ氏名	昭和 年 月 日生 平成 (歳)
相手方	住所	〒 — (方)
	フリガナ氏名	昭和 年 月 日生 平成 (歳)
未成年者	住所	<input type="checkbox"/> 申立人と同居 / <input type="checkbox"/> 相手方と同居 <input type="checkbox"/> その他 ()
	フリガナ氏名	平成 年 月 日生 令和 (歳)
	住所	<input type="checkbox"/> 申立人と同居 / <input type="checkbox"/> 相手方と同居 <input type="checkbox"/> その他 ()
	フリガナ氏名	平成 年 月 日生 令和 (歳)
	住所	<input type="checkbox"/> 申立人と同居 / <input type="checkbox"/> 相手方と同居 <input type="checkbox"/> その他 ()
	フリガナ氏名	平成 年 月 日生 令和 (歳)
	住所	<input type="checkbox"/> 申立人と同居 / <input type="checkbox"/> 相手方と同居 <input type="checkbox"/> その他 ()
	フリガナ氏名	平成 年 月 日生 令和 (歳)

(注) 太枠の中だけ記入してください。□の部分は、該当するものにチェックしてください。
面会交流(1/2)

この申立書の写しは、法律の定めるところにより、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

(注) □の部分は、該当するものにチェックしてください。

申 立 て の 趣 旨
(□申立人 / □相手方)と未成年者が面会交流する時期、方法などにつき(□調停 / □審判)を求めます。

申 立 て の 理 由
申 立 人 と 相 手 方 の 関 係
<input type="checkbox"/> 離婚した。 } その年月日:平成・令和____年____月____日 <input type="checkbox"/> 父が未成年者.....を認知した。 } <input type="checkbox"/> 婚姻中→監護者の指定の有無 <input type="checkbox"/> あり(□申立人 / □相手方) / □なし
未成年者の親権者(離婚等により親権者が定められている場合)
<input type="checkbox"/> 申立人 / □ 相手方
未 成 年 者 の 監 護 養 育 状 況
<input type="checkbox"/> 平成・令和 ____年 ____月 ____日から平成・令和 ____年 ____月 ____日まで □申立人 / □相手方 / □その他() のもとで養育 <input type="checkbox"/> 平成・令和 ____年 ____月 ____日から平成・令和 ____年 ____月 ____日まで □申立人 / □相手方 / □その他() のもとで養育 <input type="checkbox"/> 平成・令和 ____年 ____月 ____日から現在まで □申立人 / □相手方 / □その他() のもとで養育
面 会 交 流 の 取 決 め に つ い て
1 当事者間の面会交流に関する取決めの有無 <input type="checkbox"/> あり(取り決めた年月日:平成・令和____年____月____日) □なし
2 1で「あり」の場合 (1) 取決めの方法 <input type="checkbox"/> 口頭 <input type="checkbox"/> 念書 <input type="checkbox"/> 公正証書 <input type="checkbox"/> 調停 <input type="checkbox"/> 審判 <input type="checkbox"/> 和解 <input type="checkbox"/> 判決 → (家庭裁判所.....(□支部/□出張所) 平成・令和____年(家.....)第.....号) (2) 取決めの内容 (.....)
面 会 交 流 の 実 施 状 況
<input type="checkbox"/> 実施されている。 <input type="checkbox"/> 実施されていたが、実施されなくなった。(平成・令和____年____月____日から) <input type="checkbox"/> これまで実施されたことはない。
本 申 立 て を 必 要 と す る 理 由
<input type="checkbox"/> 相手方が面会交流の協議等に応じないため <input type="checkbox"/> 相手方と面会交流の協議を行っているがまとまらないため <input type="checkbox"/> 相手方が面会交流の取決めのとおりに実行しないため <input type="checkbox"/> その他(.....)

事情説明書 (面会交流)

この書類は、申立ての内容に関する事項を記載していただくものです。あてはまる事項にチェックを付け(複数可)、必要事項を記入の上、申立書とともに提出してください。

なお、この書類は、相手方には送付しませんが、相手方から申請があれば、閲覧やコピーが許可されることがあります。

令和 年 月 日 申立人 _____

<p>1 今回あなたがこの申立てをした「きっかけ」、 「動機」を書いてください。</p>								
<p>2 調停ではどんなことで対立すると思われるか。 (該当するものにチェックしてください。複数可。)</p>	<input type="checkbox"/> 面会交流を実施するかどうか <input type="checkbox"/> 面会交流の回数 <input type="checkbox"/> 面会交流の内容 <input type="checkbox"/> その他 ()							
<p>3 申立人と相手方の現在の連絡状況について記入してください。</p>	<input type="checkbox"/> 会っている。 <input type="checkbox"/> 会ってはいないが、電話等で連絡をとっている。 <input type="checkbox"/> 連絡をとっていない。 (最後に連絡をとった時期：平成・令和 年 月ころ) (連絡をとっていない理由：)							
<p>4 未成年者に、面会交流について話をしていますか。</p>	<input type="checkbox"/> 話をしている。 話をした人 <input type="checkbox"/> 申立人 <input type="checkbox"/> 相手方 <input type="checkbox"/> 申立人及び相手方一緒に <input type="checkbox"/> その他 () 未成年者の反応 () <input type="checkbox"/> 話をしていない。							
<p>5 現在未成年者の状況で心配なことはありますか。 (該当するものにチェックしてください。複数可。)</p>	<input type="checkbox"/> 特にない。 <input type="checkbox"/> ある。 <input type="checkbox"/> 健康面 (病気が増えた、体重の急激な増減があった等) <input type="checkbox"/> 情緒面、精神面 (情緒不安定等) <input type="checkbox"/> 登園、登校面 (登校を渋っている等) <input type="checkbox"/> 交友関係 (友人とのトラブル等) <input type="checkbox"/> その他 ()							
<p>6 別居後の申立人と未成年者の交流について、記入してください。</p>								
<p>7 それぞれの同居している家族について記入してください (本人を除く。)</p>	申立人 (あなた)				相手方			
	氏名	年齢	続柄	職業等	氏名	年齢	続柄	職業等

令和____年(家____)第_____号(期日通知等にかかれた事件番号を書いてください。)

連絡先等の届出書

令和____年____月____日

申立人 相手方 氏名: _____ 印

1 送付場所

標記の事件について、書類は次の場所に送付してください。

- 申立書記載の住所
- 次の場所です。

〒 _____ (部屋番号や〇〇様方等も正確に記入してください。)

場所と本人との関係：住所 就業場所(勤務先)

その他 _____

2 電話番号(平日の昼間に連絡がつく電話番号)

- 携帯電話番号： _____
- 固定電話番号(自宅 / 勤務先)： _____
- どちらに連絡があってもよい。
- できる限り、 携帯電話 / 固定電話への連絡を希望する。

* 1, 2について非開示を希望する場合には、「非開示の希望に関する申出書」を作成して、その申出書の下にこの書面をステープラー(ホチキスなど)などでとめて、一体として提出してください。

* 連絡先等について非開示を希望する場合には、開示により当事者や第三者の私生活・業務の平穩を害するおそれがあると理解して、原則として開示しない取扱いになっておりますので、その他の理由がなければ、「非開示の希望に関する申出書」の第2項(非開示希望の理由)に記載する必要はありません。

進行に関する照会回答書 (申立人用)

【 この書面は反対当事者等には開示されません。 】

この書面は、調停・審判を進めるための参考にするものです。あてはまる事項にチェックをつけ(複数可)、空欄には具体的な事情等を記入して、申立ての際に提出してください。

令和 年 月 日 申立人 _____

1 この申立てをする前に相手方と話し合ったことがありますか。	<input type="checkbox"/> ある(そのときの相手方の様子をチェックしてください。) <input type="checkbox"/> 感情的で話し合えなかった。 <input type="checkbox"/> 冷静であったが、話し合いはまとまらなかった。 <input type="checkbox"/> 態度がはっきりしなかった。 <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> ない(その理由をチェックしてください。) <input type="checkbox"/> 全く話し合いに応じないから。 <input type="checkbox"/> 話し合っても無駄だと思ったから。 <input type="checkbox"/> その他 ()
2 相手方は裁判所の呼出しに応じると思っていますか。	<input type="checkbox"/> 応じると思う。 (理由等があれば、記載してください。) <input type="checkbox"/> 応じないと思う。 <input type="checkbox"/> 分からない。
3 調停・審判は円滑に進められると思いますか。	<input type="checkbox"/> 進められると思う。 (理由等があれば、記載してください。) <input type="checkbox"/> 進められないと思う。 <input type="checkbox"/> 分からない。
4 この申立てをするのを相手方に伝えてありますか。	<input type="checkbox"/> 伝えた。 <input type="checkbox"/> 伝えていない。 <input type="checkbox"/> すぐ知らせる。 <input type="checkbox"/> 自分からは知らせるつもりはない。 <input type="checkbox"/> 自分からは知らせにくい。
5 当事者双方の勤務先があれば書いてください。	申立人 勤務先の名称： 相手方 勤務先の名称：
6 相手方の暴力等がある場合には、記入してください。	1 相手方の暴力等ほどのような内容ですか。 <input type="checkbox"/> 大声で怒鳴る・暴言をはく。 <input type="checkbox"/> 物を投げる。 <input type="checkbox"/> 殴る・蹴る。 <input type="checkbox"/> 凶器を持ち出す。 (1) それはいつ頃のことですか。 _____ 頃 から _____ 頃 まで (2) 頻度はどのくらいですか。 _____ 回 2 相手方の暴力等が原因で治療を受けたことはありますか。 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある (ケガや症状等の程度) 3 配偶者暴力に関する保護命令について、該当するものをチェックしてください。 <input type="checkbox"/> 申し立てる予定はない。 <input type="checkbox"/> 申し立てる予定である。 <input type="checkbox"/> 申し立てたが、まだ結論は出ていない。 <input type="checkbox"/> 申し立てたが、認められなかった。 <input type="checkbox"/> 認められた。 ※保護命令書の写しを提出してください。 4 相手方の調停時の対応について <input type="checkbox"/> 裁判所で暴力をふるうおそれはない。 <input type="checkbox"/> 申立人と同席しなければ暴力をふるうおそれはない。 <input type="checkbox"/> 裁判所職員や第三者のいる場所でも暴力をふるうおそれがある。 <input type="checkbox"/> 裁判所への行き帰りの際に暴力をふるうおそれがある。 <input type="checkbox"/> 裁判所に刃物を持ってくるおそれがある。 <input type="checkbox"/> 裁判所へ薬物、アルコール類を飲んでくるおそれがある。
7 調停・審判期日の差支え日等があれば書いてください。	申立人の <input type="checkbox"/> 希望日 曜日 午前・午後 <input type="checkbox"/> 差支え日 曜日 午前・午後 曜日 午前・午後 曜日 午前・午後 (すでに差し支えることが分かっている日→)
※ 調停・審判は平日の午前または午後に行われます。	相手方の <input type="checkbox"/> 希望日 曜日 午前・午後 <input type="checkbox"/> 差支え日 曜日 午前・午後 曜日 午前・午後 曜日 午前・午後 (※分からなければ記載しなくてもかまいません。)
8 当事者双方の立会いのもとで、裁判所から調停手続に関する説明をすることにつき、支障があれば、具体的な事情を記入してください。	
9 8のほか、裁判所に配慮を求めることがあれば、その内容を書いてください。	